

令和3年3月2日（火） 都工剣道部

都工剣道場にて。始めの40分間ほど、剣道形の稽古。今まで飛ばしていた1本目から3本目までを行う。要点を説明してから、打太刀・仕太刀を各3回ずつ以上行う。全員初段以上、3本目までは大丈夫だろうと思いきや、おっととと。。。気がつく毎に指導しながら進行。引き続いて4～7本目、特に7本目を重点的に行う。剣道形を終えて、準備体操・素振り、いつもの稽古をスタート。道場を退出して校務に戻る。

令和3年3月2日（火） 牧野明剣館

三中にて。緊急事態宣言解除により利用可能となり、久しぶりに明剣館の稽古を再開。道場に入り、感慨無量。小学生と一般、いつものメンバーが揃う。松田君の指導により、木刀の稽古法、素振り。面を着けて基本稽古。以前同様、子どもの稽古を受けて続いて大人が行うやり方で行う。正しく、大きく、そして久々なのでゆっくりめに。子どもの地稽古を終えて、大人の地稽古。充実のいい稽古ができた実感。



令和3年3月3日（水） 都工剣道部

都工剣道場にて。始めの40分間ほど、剣道形の稽古。1本目から7本目まで、打太刀・仕太刀を通して交代せずに行う。太刀7本の手順は身につけて欲しいところであったが、まだまだ課題が多い。間の指導で意外に時間がかかった。明日は小太刀に入ることを伝える。準備体操・素振り、いつもの稽古をスタート。道場を退出して校務に戻る。

令和3年3月4日（木） 都工剣道部

始めの40分間ほど、剣道形の稽古。1本目から7本目まで、打太刀・仕太刀を通して交代せずに行う。これからも継続の必要。小太刀の1本目と2本目を示範，説明の後に行う。磯谷先生が入って下さりスムーズに示範ができた。打太刀・仕太刀を各3回ずつ以上何とか行う。明日は小太刀3本目に入ることを伝える。準備体操・素振り、いつもの稽古をスタート。道場を退出して校務に戻る。稽古を終わりまで磯谷先生が見て下さる。

令和3年3月5日（金） 都工剣道部

都工剣道場にて。始めに剣道形の稽古。小太刀の3本目。磯谷先生と示範、続いて打太刀・仕太刀を繰り返し行う。なかなか難しそうだ。間に入って指導しているうちに形になってくる。太刀の1本目から通して行っているところで後を磯谷先生にお願いして退出。会議を終えて、基本稽古の後半および地稽古を見守り，終礼まで指導する。

令和3年3月6日（土） 牧野明剣館

三中にて。家の用事を終えて、始めの礼の時に入る。松田君の指導により稽古を進行。しばらく見守りつつ、青田(母)さんと道場の運営の相談。休憩の後、面を着けて、地稽古に加わる。基本稽古なしの地稽古、身体が硬い。自分の攻防と動きに少し不満。多くの一般の方々の稽古を見て、基本が再開前よりも良いと感じる。なかなか直らない技癖がなくなって、正しい基本だけが残って理にかなった動きをしている。好感を持って見る。次回は再来週の火曜日、また少し稽古が空く。

令和3年3月7日（日） さだ剣修館

伊加賀体育館にて。途中の基本稽古から加わる。応じ技の稽古をじっくりとさせて貰った。休憩後、地稽古。川上さん、松延(Jr)君、その後小中学生の元立ちに立つ。最後に佐藤先生と、充実のいい稽古をさせて貰えた。

令和3年3月8日（月） 都工剣道部

都工剣道場にて。剣道形、太刀7本を打太刀・仕太刀通して、大切にしてほしいポイントの説明を間に入れながら行う。全員がかなり良くなってきた。6本目まではよく慣れてきている。7本目も練習を重ねていけば。。。小太刀は1つずつ示範と説明の上で行う。小太刀もかなり慣れてきている。剣道形を普段の稽古の一部に組み込める日も近いと思う。面を着けての基本稽古、地稽古を見守る。動じることなく間合いの攻防ができてほしいと願いつつ。終礼で話す。終礼で、明日から4日間部活動ができない、地元等で稽古できるのならば活用すべしと。3月中の作文課題「本校剣道部でできたこと」「本校剣道部で力を入れて取り組んだこと」を課す。

令和3年3月13日（土） 都工・汎愛高練習試合

汎愛高剣道場にて。汎愛高の主導で準備体操、素振り、基本稽古の後、練習試合。7人戦を2回、5人戦を1回。中途半端な試合運びについて指導する。勝敗に関わりなく、練習試合が意味をなすように、ここという時に思い切って勝負に出るべしと。回を重ねるにつれて、得点はともかく内容がよくなってきた。しかし、一方で越えて欲しい壁も感じる。地稽古。元立ちに立つ。多くの汎愛高の部員と稽古。思い切った技をどんどん繰り出すところに好感。長沼先生とも情報交換。心地よい疲労感とともに帰途につく。

令和3年3月14日（日） さだ剣修館

伊加賀体育館にて。基本稽古の途中の休憩後から加わる。応じ技の稽古をじっくりとさせて貰う。休憩後、地稽古。松延さんと。終わりの1本で自分の足が思うように出ないことに不満。その後、小元立ちに立って、中学生全員と稽古。いい稽古をさせて貰えた。

令和3年3月16日（火） 牧野明剣館

三中にて。稽古前に来月の使用許可願を学校に提出。一般の剣道形の稽古を見守りつつ少し始めの礼が遅くなる。佳音の証書の披露。面を着けて基本稽古を指導しながら一緒に行う。子どもの地稽

古を終えて休憩。休憩中に終礼。面を着けて、地稽古（回り稽古）。自分の動きに内心納得できないでいる。次回は来週の火曜日、お互いに確認し合って帰途につく。

令和3年3月17日（水） 都工剣道部

都工剣道場にて。剣道形の稽古。太刀7本・小太刀3本を打太刀・仕太刀通して行う。ところどころ気をつくところを指導しながら。6本目まではかなり精度がよくなっている。7本目以降がまだまだ課題が多い。小太刀は1つずつ示範と説明の上で行う。小太刀も少しずつよくなってきているが。会議のため道場から退出する。

令和3年3月19日（金） 都工剣道部

都工剣道場にて。剣道形の稽古。太刀7本・小太刀3本を打太刀・仕太刀両方を、始めと終わり、太刀から小太刀に移る所作も含めて、全てを通して行う。正式な所作の部分の説明・示範に意外に時間を使った。7本目以降がまだ手順の習得が必要。小太刀は今日も1つずつ示範と説明の上で行う。小太刀もよくなってきてはいるが。面を着けての基本稽古を見守る。気をつくところで指導。休憩をはさんで、面を着けて地稽古（回り稽古）に加わる。落ち着きと溜めで終始遣えればと思いつつ。

令和3年3月20日（土） 北河内地区昇級審査会

午前中、楠葉西中学校体育館にて。審査員を務める。真剣に審査を受ける受審者に真摯に応えようと臨む。今年度はいろいろな悪条件があった中で、ますますの稽古をしていると感じる。審査の前後、間の休憩中、他の審査員の方々と大阪の剣道の現状について情報交換。体育館前面の壁面には校歌が掲げられている。校歌の作詞者と作曲者の名前を懐かしく見る。お二人とも中学校時代に教わった国語と音楽の先生である。実に感慨深く。。。。

令和3年3月20日（土） 都工剣道部

都工剣道場にて。生野工の廣田先生が来校、稽古に参加。勤務校で顧問になって、剣道を始められたことに敬意。剣道形の稽古。今日も全てを前後と間の所作も含めて通して行う。昨日欠席の部員もいるので再度ていねいに説明して時間を使った。7本目以降は説明と示範の後、繰り返し行う。面を着けての基本稽古を見守る。休憩後の地稽古に加わる。磯谷先生、廣田先生と3人で元立ちに立つ。自分の中で、充実感というには何かが不足。切り返しの後、来週末の昇段審査の受審者4人と廣田先生を中心に実技の模擬審査を行う。いい内容。本番に期待しつつ。

令和3年3月23日（火） 都工剣道部

都工剣道場にて。剣道形の稽古。週末の審査に向けて、必要な本数に集約して行う。基本稽古。休憩をはさんで地稽古。掛かり稽古。模擬実技審査を行う。ここまでがつつり稽古した後なので、1人各2回の後半に動きが落ちた感。本番においては、このような心配はないが、十分なアップは望めない。その中でベストな実技を行えるようにすることを話す。

令和3年3月26日（金） 都工剣道部

都工剣道場にて。明日、明後日の審査を前にしてここまで稽古を続けてきた。剣道形が審査前の準備以上のものになってきた。審査が終わってからも継続すればいいものが出来上がると思う。稽古の立ち上がりにも模擬審査を行う。きっと、本番はアップなしでいきなり実技審査に臨まなければならないことを想定して。いつも通りのメニューで稽古。

令和3年3月29日（月） 都工剣道部

都工剣道場にて。27日(土)三段審査、28日(日)二段審査受審の全員が合格したことを披露。剣道形。太刀7本・小太刀3本を、始め・終わり・間の所作全て含めて説明・示範しながら行う。いつものメニューで稽古を行う。

令和3年3月30日（火） 都工剣道部

都工剣道場にて。新入生のK君が稽古に参加。積極的な稽古への取り組みに好感。いつも通りのメニューで稽古を終える。